

## 昭和54年度若宮小学校（42年目）[1979年4月～1980年3月]

校長	北川 隆士校長	教頭	辻岡 一三教頭	児童数	990人[-9人]
----	---------	----	---------	-----	-----------

## 昭和54年のできごと

## ・国際児童年

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が、栄養不良や教育を受けられないなど、世界中の子どもたちに影響を及ぼしている問題に注意を喚起することを目的として、1月1日に、当時の国連事務総長が宣言をしました。この取り組みが、1989年の「児童の権利に関する条約(こどもの権利条約)」につながりました。日本においては、ゴダイゴの「ビューティフルネーム」が協賛歌となり、1年中いろんな場面で流されていました。

54. 4. 2 辻岡 一三教頭着任(桜の宮小より)  
 4. 10 第42回 入学式(新入生 166名)  
 5. 18 全校校外学習(①須磨離宮公園 ②明石公園 ③住吉公園 ④森林植物園 ⑤修法が原 ⑥京都)  
 6. 1 小運動会  
 7. 24 6年生野外活動(慶野松原)(～25)  
 9. 20 5年生グリーンスクール(六甲自然の家)(～22)  
 10. 10 秋季運動会  
 10. 19 台風20号接近により臨時休校  
 10. 26 秋の校外学習(①明石公園 ②金星台 ③フラワーセンター ④鶴林寺 ⑤奈良)  
 10. 29 修学旅行(伊勢、鳥羽)(～30)  
 11. 22 音楽会  
 55. 1. 9 全校書写会  
 1. 29 マラソン大会(海浜公園)  
 3. 24 第41回卒業式(卒業生 159名)

昭和54年、子供たちの大好きな「ドラえもん」の放送が始まったこの年、日本最初の電子体温計が販売されました。体温計と言えばそれまでは水銀の体温計だったのですが、今では非接触型の体温計や、モニターに顔をうつすだけで、瞬時に体温が表示される時代。当時からしたら、未来のお話です。また、電化製品でも、ソニーの「ウォークマン」や「日本語ワードプロセッサ」などが初めて販売されたのがこの年でした。ウォークマンも日本語ワープロも、当時は画期的なもので、音楽を外に持ち歩くという時代に入りました。おサルさんがヘッドフォンをして音楽を聴くというCMもありました。今では昔のお話です。そんな昭和54年(1979年)42年目の若宮小学校を振り返ります。



第15代 北川 校長先生



昭和54年職員写真



6年生恒例の夏の野外活動。この年は「慶野松原」という南あわじ市にあるキャンプ場を利用しました。淡路島西海岸にあり、キャンプ場と海水浴場として令和3年の今でも利用することができるようです。食堂にある椅子は、昔多くの家庭の台所にあったタイプの椅子です。6年生157名が参加したと記録に残っています。



昭和51年にできたプール。4年目になりますが、子供たちの楽しそうな声が聞こえてきそうです。プールに入る前の体操は、運動場で行っています。みんな水泳帽までちゃんとかぶって、しっかりしています。



この年の卒業アルバムから、少しずつカラーの写真が入りはじめました。この年は、運動会と修学旅行の写真がカラーになりました。体操服は、男子は白の短パン、女子は黒い短パンで、男子は赤白帽、女子はハチマキをしています。以前も触れましたが、上下白の先生ばかりでしたが、この年は下が黒の先生が出てきました。児童数が1,000人を切ったとはいえ、990人の児童の体操はやはり圧巻です。



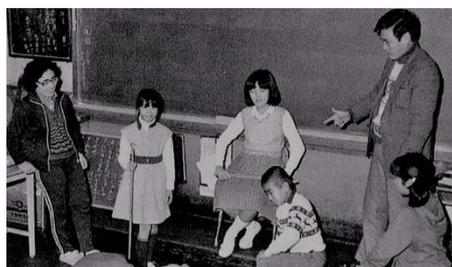
修学旅行は、恒例の「伊勢・鳥羽」方面です。写真がカラーになると、当時の児童の服装がよくわかります。食事の場面では、みんなお行儀よく正座をいただいています。いつの時代も、修学旅行の様子は大きく変わりません。お土産を悩みながら選ぶ姿も、今と一緒です。



11月22日に行われた音楽会。講堂いっぱいに集まった保護者のみなさんの前で、合唱・合奏を披露しています。合唱の写真の端に入学式・卒業式で見ると大きな花瓶に立派な花が飾られています。音楽会というものが、格式高く実施されていた証でしょうか。保護者のみなさんの髪形を見ると、ややパーマネントの割合が高いように感じます。ただ、子供を見守る温かい視線は今と同じです。



バドミントンクラブ



演劇クラブ



手芸クラブ